

# 議会報告会実施報告書

開催日時	令和元年 11 月 8 日（金） 18 時 00 分～19 時 47 分		
開催場所	望来コミュニティセンター	聴 衆	18 名
担当議員	1 班	伊藤(班長)、神代(司会)、佐藤(記録)、松本、遠藤	

## 報告事項に関する質疑

- Q1 地震についての指定避難所はあるが、先月の本州のような洪水時の指定避難所はどうなっているのか？
- A1 洪水時も含めて想定しています。厚田区でいえば旧望来小学校、古潭でいえば澤田建設工業、本町地区であれば道の駅を想定しています。
- Q2 防災ボランティアの研修でも言っていましたが、実際に災害が起きた時に避難所運営は今回の人数では少ない。混乱を抑えるには、人員が足りなくなるので市のほうでもPRしてほしい。
- A2 今後は多くの防災マスターを輩出して、避難所運営をしていきたい。
- Q3 右岸・厚田地区のコンビニはセイコーマートしかなく川の氾濫時等災害時に物資の供給はセイコーマートと締結しているか？
- A3 セイコーマートとの締結は確認して報告させていただきます。  
※ 年内に締結する見込みとなっている（総務部危機管理担当）
- Q4 激甚災害が発生している昨今、花川通延伸において防風林を撤去し新港地域からの避難は可能になるが、住民の安全をおびやかされる。近くに消防署もあり本部が被害を受けないのか？議会ではどう考えているのか？
- A4 ・議会としては、直線を通さず曲線をつなぐことを意見しています。新港地域の2万人強の方々の避難経路の確保という面でも延伸の方向で進めています。  
・今回はじめて議員になりましたのでこの件に関しては存じ上げていませんが今後しっかり調べていきたいと思えます。  
・防災の観点から、避難経路が渋滞している現況と、北海道の港としての石狩湾新港という視点からも計画が進められたと思っています。また、防風林が石狩の歴史の中でも大きな役割を担ってきたことから、まちづくりの基盤を変えるようなことは懸念しています。  
・今後、工事の状況をみなさんに報告していきたいと思えます。
- Q5 小さい河川があり、どれだけ雨が降れば、川が氾濫するか知りたい。
- A5 正利冠川の状況を確認してご連絡いたします。

# 議会報告会実施報告書

## 意見及び要望等

Q1 議会運営について会派制をとっているが1人でも委員会に参加し活発な議論があってもいいのではないかと思うがどうお考えか？

A1 ・常任委員会には入っているが、予算・決算委員会には入れない。傍聴は可能で、委員外発言も認めている  
・無所属でも他の自治体では、予算・決算委員会には参加して意見を述べる場所もあるので、しっかりと伝えていきたい。

Q2 旧望来小学校の跡利用はどうなっているのか？体育館に道具を保管しているのでどうなるのか心配です。

A2 11月上旬に決定する予定。支所がきちんと対応すると思います。

Q3 小型風車が増えたが災害時に倒れる心配はないのか？以前は説明会があったけど今は勝手に建設されているのはどうしてか？

A3 災害が発生する前に羽はずしたり、倒したりすることになっています。風車の規模により、環境アセスメントが要らない場合があります。

Q4 風車を規制する条例はできないのか？

A4 石狩市では風力発電に関するガイドラインを制定しましたが、制定する前に契約したものに関しては適用外で、また法的強制がないです。今後は大型のものは望来に1,000kwが2基、八の沢に3,000kwが8基、新港地域に洋上風力8,000kwが120基配慮書が提出されている。これから状況を注視していきたいと思います。

Q5 空家対策でゴミ屋敷を強制的になんとかしてくれないのか？

A5 強制はできないが、土地の有効活用、また空家バンク等を活用して空家対策をしています。

## 要望事項

- ① 洋上風力に関して、市が知りうる情報を発信してほしい。
- ② 石狩市は発信力が弱い。石狩市が明るくなる、目立つものを作ってほしい。
- ③ 農薬散布について外部からの人たち、例えば、古民家利用者等に現状を事前に話してほしい。